

大草原への夢、英雄達の華麗なる遺産

山陽新聞創刊130周年記念

中国・内モンゴル自治区博物館所蔵

# チンギス・ハーンと モンゴルの至宝展



## 2009年3月1日回→4月5日回

開館時間：午前10時～午後6時（入館は午後5時30分まで）

休館日：3月9日(月)、16日(月)、23日(月)

### 岡山市デジタルミュージアム 4階企画展示室

入場料：一般1,200円(1,000円)、大・高生800円、中・小生600円、65歳以上1,000円

※( )内は前売料金 ※障害者手帳をお持ちの方と付添者1名は無料 ※20名以上の団体は当日料金から各100円割引

※券売窓口：チケットぴあ(Pコード 688-460)、ファミリーマート、サークルK、サンクス、ローソン(Lコード 62565)

【主催】岡山市デジタルミュージアム、山陽新聞社、KSB瀬戸内海放送

【後援】中国大使館、岡山県、岡山県教育委員会、岡山市教育委員会、oniビジョン、岡山エフエム放送、レディオモモ

【協力】中国・内モンゴル自治区博物館、日本航空

【監修協力】早稲田大学文学学術院教授 吉田順一

【企画制作】東映株式会社



OKAYAMA DIGITAL MUSEUM  
岡山市デジタルミュージアム  
<http://www.okayama-digital-museum.jp/>

中国・内モンゴル自治区博物館所蔵

# チンギス・ハーンと モンゴルの至宝展

## 開催趣旨

モンゴル帝国は、チンギス・ハーンが1206年に建国した国家です。13世紀後半、子孫のフビライ（元の初代皇帝）の時代になると中国全土だけでなくベトナム、ロシア、イラン、イラクまで、後継者一族で世界最大の領土を支配しました。2006年から、建国八百年を記念して大掛かりなイベントが開催されたり、浅野忠信主演の「モンゴル」の映画公開や演劇が上演されたり、堺屋太一の「世界を創った男チンギス・ハーン」が連載されるなど、今なお私たちに興味と話題を与え続けています。本展は、謎に包まれたチンギス・ハーンの時代と世界最大のモンゴル帝国を紹介する本格的な展覧会です。

今回、モンゴルと草原文化に関する美術品・資料1万余点を所蔵する中国・内モンゴル自治区博物館の絶大なる協力により文物から見た足跡を辿ります。

## 展示構成

第一章は、紀元前四世紀からチンギスが登場するまでの中国北方草原遊牧民族である東胡族・匈奴族・鮮卑族・突厥族・契丹族の五部族の装飾品を中心とした出土品47点を展示します。

第二章は、チンギス・ハーンが遊牧諸民族を統一し、モンゴル帝国（1206年～1368年）を建国。遠征すると同時に政治・文化の交流を図った証を40点で紹介します。チンギス・ハーンの文物が特別出品されます。

第三章は、最大の領土からモンゴル高原に縮小された明・清時代（1616年～1911年）までの草原での生活用品33点を展示致します。

- |               |                |
|---------------|----------------|
| 1.赤宝石装飾の親王の帽子 | 5.三彩香炉         |
| 2.金製鹿頭形冠飾り    | 6.青花大盤         |
| 3.晋鮮卑帰義候金印    | 7.イスラーム教徒の石棺の蓋 |
| 4.銅使者献果品彫像    | 8.祭服用龍袍        |



### 前売券販売所

- ぎんざや
- 天満屋プレイガイド
- 山陽新聞社サービスセンター
- 山陽新聞販売所など



● お問い合わせ

**OKAYAMA DIGITAL MUSEUM**  
**岡山市デジタルミュージアム**

岡山市駅元町15-1 Tel.086-898-3000

JR岡山駅より東西連絡通路直結  
開館時間：午前10時～午後6時（入館は午後5時30分まで）  
会期中の休館日 3月9日（月）、16日（月）、23日（月）